

キッズ記者体験記

6年 佐藤聖奈

私は、11月10日に富士スピードウェイで行われた「TOYOTA GAZOO Racing FESTIVAL」に行き、キッズ記者体験をしました。レポートの内容は、伊藤大輔選手と新田守男選手のインタビュー、そしてメディアセンターの見学です。

~~~~~

まず、伊藤選手に話を聞きました。



Q：レース前は緊張しませんか？

A：緊張するけれど、緊張しすぎは良くない。普段から練習してイメージしておく事が大事。

Q：憧れの選手は誰ですか？

A：イギリスのナイジェル・マンセルさん。（私の名前は「せな」なので、アイルトン・セナだといいなと思っていたので、ちょっと残念！）

後で調べたところ、1980年代のF1を代表する選手の一人で、ピケ、フロスト、マンセル、セナの4人がF1四天王と呼ばれていたそうです。

また、GTカーについて色々教えてもらいました。まず、車の中は意外と狭いことがわかりました。他にも、雨用のレインタイヤがあることや、ハンドルにはたくさんのボタンがついていることなどを知りました。中でも驚いたのがドリンクボタンです。ボタンを押すだけでジュースが自動で出てくるのです！（私もドリンクボタンが欲しい！！）



次に、新田選手に話を聞きました。



**Q**：今乗っている車について

**A**：ハイブリッドカーのプリウスに乗っています。昨年からプリウスに乗っていて、使い始めはとても苦勞しましたが、今年の春に優勝できました。電気を使うとどんどん熱を持ってくるという問題があるのですが、技術が高くなってきています。

**Q**：所有している車はなんですか？

**A**：今の愛車は山手線で、ちょうど探しているところです。今はやりの「アルファード」が欲しいと思っています。（私も自分用の車が欲しい！）

**Q**：あこがれの選手は？

**A**：星野一義さんです。当時は日本一速い男と言われていました。（テレビでよく見

る監督さんだ。そんなにすごい人だったとは知らなかった！)

Q：レーサーになったきっかけは？

A：12歳頃に車が大好きになり、車に関する職業に就きたいと思っていました。ショーに連れて行ってもらったりして興味を持ち、レーサーになりたいと思い勉強しました。

Q：今レーサーでなかったら何をしていますか？

A：パイロットをやっていると思います。昔はパイロットになるために勉強をしていました。(すごい！)

Q：乗ってみたい車やチームは？

A：色々な車に乗ると勉強になるのでどのチームでも乗りたいですが、特にSC430に乗ってみたいです。GT300はパワーではGT500とそれほど差がなくなってきましたが、車が200キロほど重いので遅いのです。(GT300と500の違いはエンジンパワーだと思っていたので意外！)

新田選手はとても緊張している私達を盛り上げようとしてくれました。やりたいことを決め、その目標に向かってやるべきことを考えそのための勉強をしてきたということが印象的でした。



最後にメディアセンターを見学しました。そして記者さんに話を聞きました。

Q：なぜテレビがたくさんあるのですか？

A：すべての車のタイムを確認したり、レースのいろいろなシーンを見直したりして

記事が書かためです。一番遅い人で夜中の 3~4 時までやっています。(大変な仕事  
だな~)

メディアセンターはかなり広く、テレビの数がものすごく多くてびっくりしました。  
少なくとも 50 台はあると思います。他の記者さんたちはお弁当を食べていたり、記  
事を書いていたり人それぞれでした。



~~~~~

今回は本当に貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。また行く機会があ
れば参加したいです。